

ねじりはちまき

3月^{やよい}弥生、啓蟄、春分の月になりました。

3月3日ひな祭りです。6日啓蟄。21日春の彼岸の中日で、お墓参りの日です。

暦の上の六輝の大安以外にも結婚式に良いとされている日があります。例えば^{てんしゅび}天赦日という日です。この日は、日の吉凶を判断する選日の一つで1年の中で最上の大吉日とされています。特に婚礼に関しては最高の吉日で、ゲンを担ぐなら大安よりもこの日を選んだ方が良いかもしれませぬ。このように婚礼に良い日の一つとっても、暦の上では良い運気の吉日がたくさんあります。これらの日をうまく活用し、幸運を取り入れましょう。より正確に婚礼などの日を探すのなら自己判断ではなく専門家に判定してもらうことも良いでしょう。

暑さ寒さも彼岸までと言うように、春もすぐそこまで来ています。

体に気を付けながら頑張りましょう。

幸田 常一

<会社近況>

3月に入りました。日本の暦には1月なら『睦月』、2月は『如月』と言うように和風月名(月の呼び名の和名の事)があります。

それぞれの季節を表していて、とても美しい言葉だと思います。

3月は『弥生』。草木が生い茂る『いやおい』、みるみる成長する『ややおい』、が語源となっているようです。さて、現在は郡山市と二本松市の現場をお世話になっております。陽気が暖かくなり、作業もしやすくなってきました。

いやおいややおいの、生命力にあふれた素晴らしい季節、今月も頑張って参ります。宜しくお願ひします。

3月♡『芥子菜』

葉物野菜の芥子菜は、葉にもピリッとした辛みがあります。

他の葉物野菜と比べてみますとわずかにカロリーは高いようですが、栄養のある葉物野菜です。

例えばほうれん草と比べてみますと、ビタミンCは約1.8倍、カルシウムは約2.8倍多く含まれているようです。

おひたしやお漬物にして食べるのが一般的ですね。茹ですぎるとせっかくの辛みが抜けてしまったり、色が悪くなったり、食感が落ちたりするので、あまり長く茹でない方が良いみたいです。😊

<お知らせ>

弊社代表の渡邊正勝ですが、この度一身上の都合により3月31日をもって退職することになりました。入社から23年間、皆様方には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

また、4月1日からは幸田一二が代表取締役役に就任いたしますので、宜しくお願ひ申し上げます。急なご挨拶になり大変申し訳ございません。

有限会社 幸田建設

<後記>いよいよ花粉の飛散が本格的に

<発行責任者>幸田久美

なってきました。すでに目がかゆいとい

〒969-1204

う方もいらっしゃると思います。予防策や、

本宮市糠沢八幡 1-1

お薬などで乗り切って参りましょう。

電話 0243-44-3816

(ほしの)

夢見続ける男 NO107

言葉の面白さ（2回目）

前回に続き、言葉の面白さについて取り上げてみたい。今回は、前回と違って「読み方」が同じでも、「漢字」が異なり、当然「意味」も異なる、そういう言葉を紹介したい。

1. とる

- ①取る：手に取る・資格を取る・メモを取る・連絡を取る・年を取る
- ②採る：血を採る・高校の卒業生を採る・会議で決を採る
- ③執る：筆を執る・事務を執る・式を執り行う
- ④撮る：写真を撮る・映画を撮る
- ⑤捕る：ねずみを捕る・生け捕る・飛球を捕る・捕り物
- ⑥（栄養を）摂る・（鳥獣や魚を）獲る—これは常用外

2. かかる・かける

- ①掛かる・掛ける：迷惑が掛かる・腰を掛ける・保険を掛ける・壁掛け・掛け売り
- ②懸る・懸ける：月が中天に懸かる・優勝が懸かる・賞金を懸ける・命を懸けて
- ③架かる・架ける：橋が架かる・橋を架ける・電線を架ける
- ④係る：本件に係る訴訟・係り結び・係り員
- ⑤賭ける：大金を賭ける・人生を賭けた勝負・名誉を賭（懸）けて誓う

3. おさまる・おさめる

- ①収まる・納める：博物館に収まる・争いが収まる・効果を収める・成功を収める
- ②納まる・納める：品物が収まった・国庫に収まる・税を納める・注文の品を収める
- ③治まる・治める：国内がよく治まる・痛みが治まる・領地を治める
- ④修まる・修める：身持ちが修まらない・学業を修める

4. かえる・かわる

- ①変える・変わる：形を変える・観点を変える・位置が変わる・心変わりする
- ②換える・換わる：名義を書き換える・車を乗り換える・土地が金に換わる
- ③替える・替わる：振り替える・替え歌・入れ替わる・社長が替わる
- ④代える・代わる：書面をもって挨拶に代える・父に代わって言う・身代わりになる

5. あう

- ①合う：計算が合う・目が合う・好みに合う・割に合わない仕事・駅で落ち合う
- ②会う：客と会う時刻・友人に会いに行く
- ③遭う：災難に遭う・にわか雨に遭う

6. あがる・あげる

- ①上がる・上げる：地位が上がる・物価が上がる・腕前を上げる・お祝いの品を上げる
- ②揚げる・揚がる：花火が揚がる・たこを揚げる・てんぷらを揚げる
- ③挙げる：例を挙げる・全力を挙げる・国を挙げて・犯人を挙げる

7. あく・あける

- ①明く・明ける：夜が明ける
- ②空く・空ける：席が空く・空き箱・家を空ける・時間を空ける
- ③開く・開ける：幕が開く・開いた口がふさがらない・店を開ける・窓を開ける

8. あたる・あてる

- ①当たる・当てる：体に当たる・任に当たる・予報が当たる・日光に当てる・当て外れ
- ②充てる：建築費に充てる・保安要員に充てる
- ③宛てる：恩師に宛てて手紙を書く・本社に宛てられた書類

9. あつい

- ①暑い：今年の夏は暑い・暑い部屋・暑がり屋
- ②熱い：熱い湯・熱い血潮・体が熱い

③厚い：厚い壁で隔てる・支持者の層が厚い・手厚いもてなし

10. あと

①跡：車輪の跡・苦心の跡が見える・父の跡を継ぐ

②後：後の祭り・後を頼んでいく・後から行く・後になり先になり

③痕：傷痕が痛む・壁に残る弾丸の痕・手術の痕

11. あらわす・あらわれる

①表わす・表れる：言葉に表わす・喜びを顔に表す・喜びの表れ

②現わす：姿を現わす・太陽が現れる・怪獣が現れる

③著す：書物を著す

12. いたむ・いためる

①痛む・痛める：足が痛む・腰を痛める

②傷む・痛める：家が傷む・痛んだ果物・建物を傷める

③悼む：死を悼む・故人を悼む

13. うつ

①打つ：くぎを打つ・碁を打つ・電報を打つ・打ち消す

②討つ：賊を討つ・義士の討ち入り・相手を討ち取る

③撃つ：鉄砲を撃つ

14. おかす

①犯す：過ちを犯す・法を犯す

②侵す：権利を侵す・国境を侵す

③冒す：危険を冒す・激しい雨を侵して行く

15. おりる・おろす

①降りる・降ろす：電車を降りる・霜が降りる・主役から降ろされた

②下りる・下ろす：幕が下りる・錠が降りる・枝を下ろす・貯金を下ろす

③卸す：小売りに卸す・卸値・棚卸し

16. かたい

①堅い：堅い材木・手堅い商売

②固い：団結が固い・頭が固い・固く信じる

③硬い：硬い表現・硬い石

17. しまる・しめる

①締まる・締める：ひもが締まる・引き締まった顔・帯を締める・申し込みの締め切り

②絞まる・絞める：首が絞まる・首を絞める

③閉める・閉まる：戸が閉まる・ふたを閉める・店を閉める

18. たつ

①断つ：退路を断つ・快刀乱麻を断つ・茶断ち

②絶つ：命を絶つ・縁を絶つ・消息を絶つ

③裁つ：生地を裁つ・紙を裁つ・裁ちばさみ

19. つく・つける

①付く・付ける：顔に墨が付く・利息が付く・名を付ける・気を付ける

②着く・着ける：席に着く・東京に着く・船を岸に着ける・仕事に手を付ける

③就く・就ける：床に就く・職に就く・役に就ける

20. つくる

①作る：米を作る・規則を作る・誌を作る・刺身を作る・生け作り

②造る：船を造る・庭園を造る・酒を造る

③創る：新しい文化を創る・画期的な商品を創り出す

残雪の磐梯山

2023年3月5日（日）磐梯山（百、1816m カッコ内の数字は標高）

前日の好天に誘われて磐梯山に行くことにした。おにぎりをもって5時過ぎ自宅出発。猪苗代スキー場はライトアップされていて、まさかオールナイトの営業ではないだろう、ゲレンデ整備のためだろうか。道路は乾いていて約1時間で裏磐梯スキー場（北塩原村、約900）に着く。すでに登山者用駐車場には15台の車があり、登山者が出発していく。

6時50分ゲレンデの最下部、リフトの左わきからスタートする。靴のままで行けるとこまで行く。去年の1月10日の磐梯山も天気良かったが、今日は2ヶ月季節が進んでいるため暖かく空気が柔らかく感じる。無風状態、わくわくする。圧雪車が動いている。整備されたゲレンデと先行登山者の踏み跡で雪が締まっていて歩きやすい。リフトはまだ動いていない。

去年は銅沼手前の噴火口跡への分岐の標識から樹林帯に進んだが、今回は積雪と結氷で通過できるようになった銅沼コースに行く（写真下左）。スノーシューを着ける。※銅沼（あかぬま、1888年・明治21年の噴火でできた標高1120mの火口湖）



太陽の光はまだ地面には届かないが、山には陽が射している（写真上右）。

8:15 イエローフォール着※。踏み跡がいっぱいある。太陽の光はまだ当たら



ない（写真左）。※冬季に磐梯山北側の爆裂火口にできる凍り付いた黄色い巨大氷瀑

フォール左手に進んで急斜面の尾根に取り付き、ひたすら登る。樹林帯の尾根は東側に位置し、まだ陽が射さず締まっていて歩きやすいが踏み跡の狭い所ではスノーシューが重なってしまい、つまづく危険。

早くも下山してくる若者がいる。何時にスタートしたのか、すごい馬力だ。

途中でスノーシューからアイゼンに履き替えている若者がいた。9:15、ようやく稜線に達し、櫛ヶ峰（1636）との分岐で休み、アイゼンに履き替える。陽が当たり暖かく、素手になっても大丈夫、10人近く休んでいる。山頂部も季節が進んで褐色の部分が多くなっている（写真下）。



天候が崩れる心配がないのでゆっくり休んで、9:50 出発。10:40 弘法清水の小屋着。小屋はもちろん閉鎖されている。小屋手前から見た山頂部（写真次頁左）。

山頂へ向かう右の稜線上の夏道は積雪で樹木が覆いかぶさり通行できない。左側の踏み跡のたくさんあるところを登って行く。昨年1月の踏み跡よりも固



まっぴいて歩きやすい。

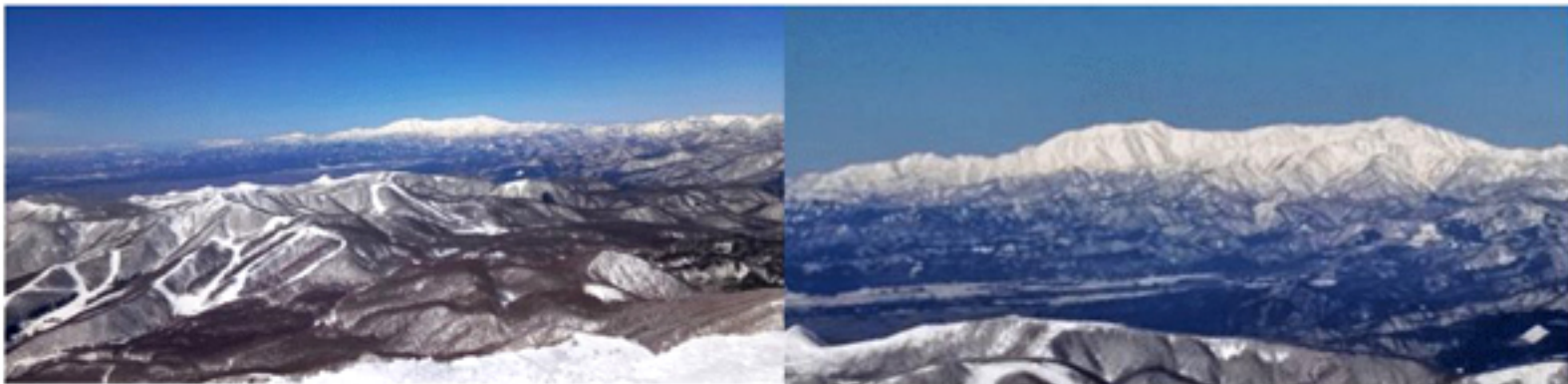
11:25 山頂着、スタートから約4時間半。少し風があるが暖かく多くの登山者が360度の景観を、遠近の山々を同定しながら楽しんでいる。次々に登ってくるグループには女性のみグループもいる。写真を撮りあう。山頂の「磐梯明神」の碑の前で（写真下）。



ガスボンベを使い、温めた甘酒で乾杯している7~8人のグループがいた。自分はおにぎりを一個食べほんのりと温かい水筒のお茶を飲む。

山頂からの景観。

【西側】写真下左側、手前は猫魔ヶ岳（1404）、中央奥は日本百名山飯豊連峰（2128）。右側はズーム）



【北側】写真下左側、中央奥は吾妻連峰・グランデコススキー場（最高峰西吾妻山、百2035m）、写真の左手には檜原湖、中ほど小野川湖・右手秋元湖が横に細く見える。右側はズーム、特徴のあるスキー場。



【東側】写真下左側、中央奥は安達太良連峰（百 1700m）。（右側ズーム、中央左の白い山は箕輪山 1718m）



【南側】写真下、磐梯山直下の猪苗代湖。手前は猪苗代町の市街地と水田。

南西側には会津若松の市街地や、奥には南会津の山々や、那須連峰の山々も見える。



12:25 下山開始。山頂には1時間もいた。下山途中から見た櫛ヶ峰（写真下）が印象的だ。雪があまりないのは季節が進んでいることや風当たりが強ただけでなく、地温が高いのだと思われる。磐梯山は<噴火予報（噴火警戒

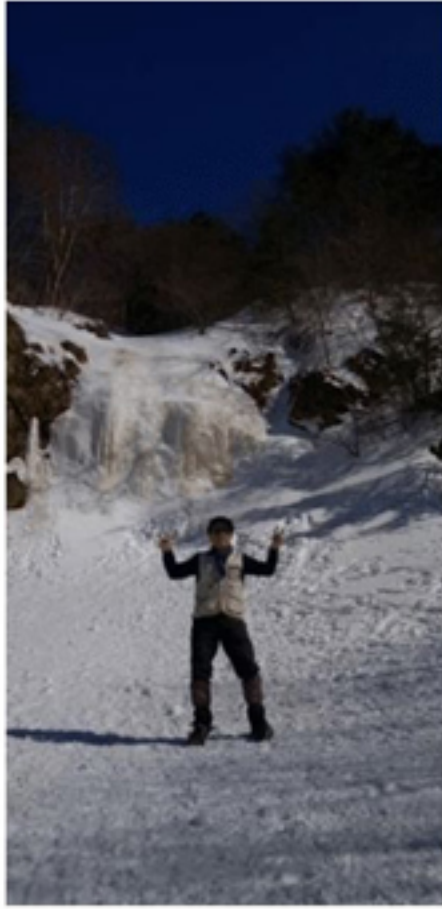
レベル1、活火山であることに留意）が継続>となっている。

※令和5年1月6日仙台管区气象台発表「令和4年12月27日12時頃から火山性地震の増加が見られましたが、その後少ない状態で経過しており、現時点で火山活動が活発化する様子は認められません。低周波地震や火山性微動は観測されていません。1月6日15時現在の火山性地震の回数は以下の通りです。回は火山性地震の回数。



12月27日（12時から）15回。28日780回。29日426回。30日160回。31日12回。1月1日0回。2日0回。3日0回。4日1回。5日0回。6日（15時まで）0回。以上

13:00 櫛ヶ峰との分岐着、10分休憩。アイゼンのまま、ここから稜線を離れ裏磐梯噴火口跡まで一気に下る。13:30 イエローフォール着。6~7人の男女のグループの一人に写真を撮って貰う（写真次頁左）。



イエローフォールの右脇から一人の若者が下りてきた。積雪の時はどこでも歩ける。

14:00 発、往路と同じ銅沼経由で下る。途中子供を含む20人ぐらいのグループがいた。スキー場のリフトを利用してイエローフォールを見学するガイドさんの案内するスノーシュートレッキングのグループだ。(写真下)



銅沼から爆裂火口を振り返る。写真右手、噴煙が上がっているところがある。

スキー場の右端を下り、14:50 駐車場着。8時間の磐梯山山行を無事終える。帰りに雄国沼へ至る登山口を確認してから帰途に就く。途中、景観に配慮して緑と赤色でなくすんだ色のセブンイレブンは若者で混んでいて盛況だった。今夜も酒がうまい。

令和5年3月 NO114 アンチ・エイジング 山旅遊人